



さと にしの郷通信

西郷支援学校
地域支援センターにしの郷
令和7年8月号



保護者の方が安心して相談できる地域支援センターを目指します！

地域支援センターにしの郷は、特別な支援を必要とする子どもたちへ、就学前から卒業後までの切れ目のない支援体制を整えるため、また、校内や地域の方が安心して相談できるようなセンターづくりのため、以下の活動に取り組んでいます。

就学相談

学びの場について一緒に考えます



相談支援

学校でのより良い学びについて一緒に考えます



研修支援

特別支援教育についての校内研修をお手伝いします



連携支援

切れ目のない支援体制のため関係機関との連携を進めます



「にしの郷(さと)通信」では、本校の校内支援や地域支援に関する取り組みなどをお知らせいたします。学校や地域での取り組みを広く知っていただけるように情報を発信していきたいと思っておりますので、ご一読いただければ幸いです。



～サポートブックについて～



サポートブックは、支援に関わる関係機関・関係者が情報を共有し、いつでも、誰からでも同じ支援を受けるための「情報をつなぐツール」です。サポートブックについてご質問などがありましたら、地域支援センターにしの郷にお気軽にご相談ください。

(西白河地区の市町村では「あんしんサポートブック」があります。)

特別支援教育研修会を行いました

7月25日、順天堂大学スポーツ健康科学部の村上祐介先生をお招きし、「運動や遊び場面を中心とした運動発達の見方や支援の在り方」についてご講演いただきました。発達性協調運動症についてや、受容感を意識したアプローチの大切さ、動作の発達段階等、分かりやすく教えていただきました。また、プレーする人にスポーツを合わせる「アダプテッドスポーツ」という考えも教えていただきました。本校職員や外部からの参加者約180名が、村上先生のお話に聞き入っていました。



【参加者からの感想の一部をご紹介します】

- ・発達性協調運動症について初めて知った。
- ・担任する学級にも気になる子がいるので、参考になった。
- ・保健体育の授業に生かせる内容だった。
- ・発達段階を意識しながら、できることに繰り返し取り組むことが大切だと思った。
- ・認知面や学習面だけでなく、運動面からも生き辛さを感じているんだ、ということに気づけた。
- ・アダプテッド（環境調整）について考えるきっかけとなった。



校内の教育相談についてのご案内

本校では、お子さんの発達などで気になることについて随時相談を行っており、具体的な支援について一緒に考えていきます。地域支援センターの掲示板に校内教育相談のポスターを掲示してありますのでご覧ください。

<p>相談の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの気になっていることを相談したい。 (発達のこと、学校生活のことなど) ・福祉サービスの利用の仕方について知りたい。 <p>※教育相談内容について、秘密は厳守いたします。</p>	
<p>相談の方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本校に来校いただいたの相談となります。 ・地域支援センターが窓口となり、日時を電話で予約していただいたからの相談となります。担任を通しての申し込みでも結構です。 <p>本校の電話 0248-25-3110 専用電話 080-7182-0863 (直通) (月～金 9:00～16:00) 担当:阿部</p>	